

ご使用に際しては、この添付文書を必ずお読み下さい。また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

第2類医薬品

◆ウチダの漢方製剤◆

ウチダの 麻黄附子細辛湯

マオウブシサイシントウ

ウチダの麻黄附子細辛湯は漢方処方にしたがって、生薬を配合した煎じ薬で、特異なおいがあります。



使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
(4) 胃腸の弱い人。
(5) のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
(6) 発汗傾向の著しい人。
(7) 高齢者。
(8) 今までに薬等により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
(9) 次の症状のある人。
排尿困難
(10) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感
その他	発汗過多、全身倦怠感、発熱、動悸、のぼせ、ほてり、口唇・舌のしびれ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 1ヵ月位(感冒に服用する場合には5~6日間)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

虚弱で無気力な体質のもので、悪寒、微熱、全身倦怠感があり横臥することを好み、咳嗽^注、稀薄な痰、身体疼痛などを伴うもの。

虚弱者や老人の感冒、気管支炎、気管支喘息^{ぜんそく}、神経痛。

^注「咳嗽^{がいそう}」とは痰のある咳を指します。

用法・用量

年齢	1日量
大人(15歳以上)	1袋(1日分)につき水600mL(約3合3勺)を加え、あまり強くない火にかけ300mL(約1合7勺)に煮つめ、袋をとり出し、2~3回に分けて食前1時間または食間空腹時に温服する。
15歳未満	服用しないこと

成分・分量

本品1袋中	
マオウ	4.0g
サイシン	3.0g
ブシ末	0.3g

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

●お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記にお願い申し上げます。
株式会社ウチダ和漢薬 お客様相談センター
TEL 03-3806-4141
受付時間 9:00~17:30(土、日、祝日を除く)

本剤は生薬を原料としていますので、製品により多少色が異なることがあります。効能・効果にかわりはありません。



株式会社 ウチダ和漢薬
*新潟県上越市大潟区蜘蛛池 1755-3